

感染症情報 11月18日～24日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	707例(堺市	80例)
②手足口病	403例(堺市	36例)
③溶連菌感染症	258例(堺市	33例)
④RSウイルス感染症	103例(堺市	3例)
⑤咽頭結膜熱	44例(堺市	2例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 663例(堺市 67例)

報告数による順位。前週比11.2%減の1,637件であった。感染性胃腸炎が府下で前週から4%増、堺市で前週64例→今回80例であった。手足口病が府下で19%減、堺市で前週42例→今回36例であった。溶連菌感染症が府下で20%減、堺市で前週39例→今回33例であった。RSウイルス感染症が府下で36%減、堺市で前回6例→今回3例であった。咽頭結膜熱が府下で23%減、堺市で前週3例→今回2例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で57例→63例で11%増。堺市で5例→18例であった。

インフルエンザが府下で前週602例→今回663例は10%増であった。堺市で前週・今回とも67例であった。定点当たり大阪府は2.17、堺市は2.31であった。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 316例(堺市 44例)
大阪府定点 1.03 堺市定点 1.52

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
12	21	18	26	23	25	36	45	25	42	43	316

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回347例→今回316例で9%減、定点当たり1.13→1.03。堺市で前週45例→今回44例で1例減、定点当たり1.55→1.52であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。